

星空おでかけ情報

観望会のご案内

札幌市青少年科学館

問い合わせ:011-892-5004 (科学館天文係)

★ 昼間の星をみよう

日 程 土曜日 14:30～15:00
(受け付け13:30～1階エントランス)

場 所 科学館屋上天文台

観望対象 金星やベガ、アークトゥルス

定 員 先着15名

★ 科学館天体観望会

日 程

- 11月5日(土) 19:00～20:30
- 12月24日(土) 19:00～20:30

場 所 科学館駐車場

観望対象 秋から冬の星座



札幌市天文台

問い合わせ:011-511-9624 (札幌市天文台)

★ 昼間公開

日 程 火曜日
10:00～12:00
水曜日～日曜日
10:00～12:00、14:00～16:00

観望対象 太陽、金星

★ 夜間公開

日 程

- 11月 18:00～20:00
①18日(金)19日(土)20日(日)
②25日(金)26日(土)27日(日)
観望対象 秋の星座
- 12月 18:00～20:00
①9日(金)10日(土)11日(日)
観望対象 月・秋から冬の星座
②23日(金)24日(土)25日(日)
観望対象 秋から冬の星座

プラネタリウム利用案内

プラネタリウムの投影時間は50分間です。

(「おばけのマ〜ルとゆめのとびら」「ほしをつかまえたおうじ」は30分間)
全ての回で、職員による星空生解説がございます。

●プラネタリウム入場時刻(11・12月)

		第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
11月	平 日	10:15 (団体専用) ※内容は団体の希望による	11:30 (団体優先) おばけのマ〜ルとゆめのとびら ※団体優先のため、内容の変更あり	12:45 (団体優先) ビリオン・サン ※団体優先のため、内容の変更あり	14:00 僕らもみんな宇宙人!?	15:15 銀河鉄道の夜
	土・日・祝	10:15 銀河鉄道の夜	11:30 ほしをつかまえたおうじ	12:45 銀河鉄道の夜	14:00 僕らもみんな宇宙人!?	15:15 今日の星空
12月	平 日	10:15 (団体専用) ※内容は団体の希望による	11:30 (団体優先) ほしをつかまえたおうじ ※団体優先のため、内容の変更あり	12:45 (団体優先) ビリオン・サン ※団体優先のため、内容の変更あり	14:00 銀河鉄道の夜	15:15 今日の星空
	土・日・祝	10:15 銀河鉄道の夜	11:30 おばけのマ〜ルとゆめのとびら	12:45 今日の星空	14:00 銀河鉄道の夜	15:15 今日の星空

プラネタリウム番組

こんな方におすすめ ちいさなお子さまと保護者 『ほしをつかまえたおうじ』 「ほしにねがいをいえばゆめがかなう」おうじはほしをつかまえて、なにをおねがいするのでしょうか。札幌在住の絵本作家そらさん原作のおはなし。 当館オリジナル	こんな方におすすめ ちいさなお子さまと保護者 『おばけのマ〜ルとゆめのとびら』 「おばけのマ〜ル」がプラネタリウムにやってきた! マ〜ルが星のお勉強…。と思いきや! カワイイ冒険のはじまり! 当館オリジナル	こんな方におすすめ 小学生以上 (宇宙のふしぎを知りたい方) NEW 銀河鉄道の夜 宮沢賢治不朽の名作『銀河鉄道の夜』の世界を、KAGAYA 氏が映像化。臨場感あふれる映像とともに、鉄道が星座や銀河の中を走り抜けます。 当館オリジナル	こんな方におすすめ 小学生以上 (宇宙のふしぎを知りたい方) 『ぼくらもみんな宇宙人! ?』 新機器ケイロンⅢの化身とサイエンジャーが、宇宙を大冒険! 星の一生や宇宙の広がり…宇宙の秘密にせまる!! 当館オリジナル	こんな方におすすめ 小学校高学年以上 (天文分野の専門知識に触れたい方) 『ビリオン・サン - 星空3次元マップを作れ-』 10億個の太陽の位置を調べて、天の川銀河の三次元地図をつくる…。人類の新しい宇宙への挑戦。 当館オリジナル
こんな方におすすめ 小学校以上 (星空解説をたっぷり聞きたい方)	『今日の星空』 全編職員による生解説。当日の星空や旬の話題をたっぷりお届けします。職員によってお話の内容が変わります。約2ヶ月毎に変わる「テーマ解説」として、南国の星空についても紹介します。			

※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。
※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。(各回定員200名)
※Tモード付き補聴器で、音声を拾うことができます。補聴器の貸し出しも行っています。

休 館 日	11/4・7・14・21・24・28・29、12/5・12・19・26～31
観覧時間	5月～9月：9:00～17:00 10月～4月：9:30～16:30 (入館は閉館の30分前まで)

観覧料	大人	中学生以下	※()は、65歳以上、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示の方。
展示室	700円(500円)	無料	
プラネタリウム	500円(360円)	無料	

— 科学の今と未来をつなぐ —

札幌市青少年科学館
Sapporo Science Center

(札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団)

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目 2-20
TEL: 011(892)5004 FAX: 011(894)5445 ホームページ: <http://www.ssc.slp.or.jp/>

交通案内



札幌市青少年科学館天文リーフレット

星空散歩

2016年
11・12月号

vol.68

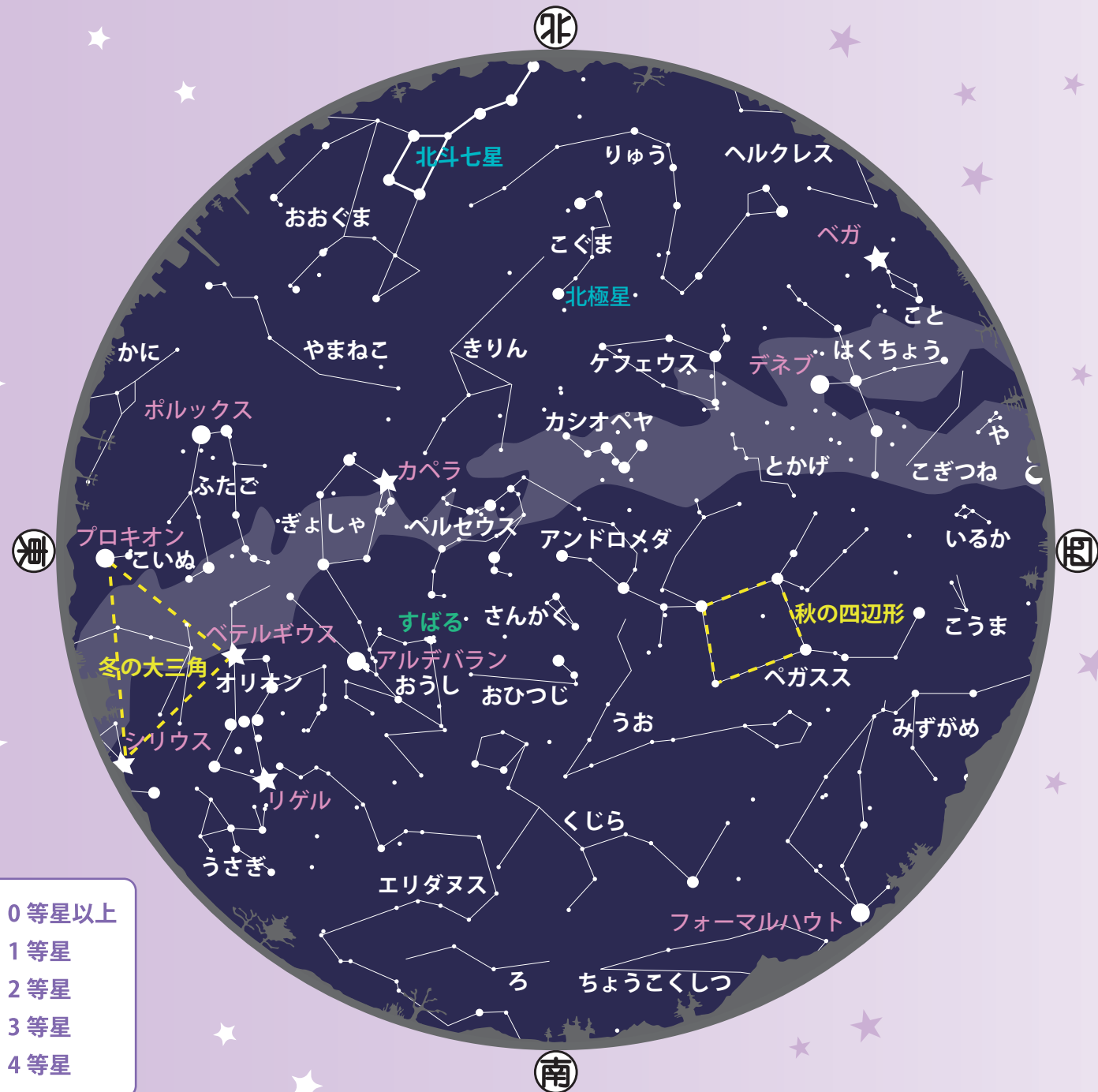


今回の表紙写真は
おうし座 アルデバランと
プレアデス星団

撮影者：札幌市青少年科学館 天文係 磯貝 なゆた
撮影日：2016年9月12日 0：00～
撮影地：新篠津村
データ：Canon6D(24mmF2)ソフトフィルター使用
ISO800 10秒露出

科学戦隊
サイエンジャー





- ★ 0等星以上
- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

星が綺麗に見えるこの時季、東の空で、オリオン座のベテルギウス、こいぬ座のプロキオン、おおいぬ座のシリウスと3つの1等星を結び、大きな三角形を作ることができます。「冬の大三角」です。空低い場所にあるので、少し遅い時刻の方が見やすくなるでしょう。

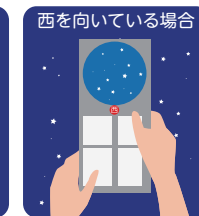
12月上旬から中旬にかけて、ふたご座流星群の時季をむかえます。条件は良くありませんが、暗い場所に行くと、流れ星を見つけることができるかもしれません。

星図の使い方

①星図は空にかざして使います。



②空にかざしたら、自分の向いている方向と星図の方角とを合わせて星を探しましょう。



星図のように見える時刻

11/1
23時ごろ

12/1
21時ごろ

※惑星はこの時間、見ることはできません。

月のかたち

○満月 11/14、12/14 ●下弦 11/21、12/21
●新月 11/29、12/29 ●上弦 11/8、12/7

※12/1 21時で作成

月と惑星のあんない



11月初旬、日の入り後の南西の低い空には、金星と土星が輝いています。マイナス4等級の金星に対して0等級の土星は探すのに苦労しますが、3日は細い月と金星、土星が小さな正三角形に並びます。

12月初旬は、日の入り後の南西の空にひときわ明るい金星が見つかります。3日は、金星と細い月が並びます。5日には、月は火星の近くに移動しますが、火星の光度は0.7等級なので、暗くなってから探してみましょう。



せいぞろいのおはなし

おうし座



〈おうし座のおはなし〉

フェニキアの王女エウロペに恋した大神ゼウスが、彼女にこっそり近づくため変身した姿。エウロペとゼウスはエーゲ海を渡り、ある地に上陸しました。それが Europe、現在のヨーロッパと言われています。

〈みつけかた〉

おうしの目で赤く輝くアルデバランが良い目印。そのまわりの星をつなぎ「Vの字」をつくると、おうしの顔のできあがり。近くには有名な冬星座オリオン座の姿もあります。

〈星はすばる…〉

平安時代、清少納言が枕草子でうたった「星はすばる…」すばるは「プレアデス星団」のことで、おうしの肩で輝く星の集まりです。

11月…21時ごろ 東から南東の空
12月…20時ごろ 南東から南の空

